



## 保護者の皆さま、1年間ありがとうございました。

保護者の皆様、この一年間本校へのご理解、ご支援ありがとうございました。職員一同、お礼を申し上げます。

この一年間を振り返りますと、日々の授業では、昨年度より落ち着いて学習に取り組む生徒が多くなり、グループ学習でもお互いに教え合うなどしてよい雰囲気になりつつあります。家庭学習を定着させるために、昨年度と同様に自主勉強ノートの毎日の提出を呼びかけることからスタートし、12月からは入試対策用テキストを用いて1教科1単元を計画的に進めてきました。週末には年間を通してセミナー(課題プリント)を実施してきました。進路を決定する次年度も継続して行いますので、ぜひ保護者の皆様もお子さんの取組状況を見て頂きたいと思えます。



学年のスタートに行われた「リレーカーニバル」「1泊2日の金沢・能登宿泊学習」で学級の団結を高め、友情を深めました。1学期末の地域の方のご協力で実施した「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」では、1週間の職場体験活動を通して一回りも二回りも大きく成長することができました。

2学期、学校生活の大きなクライマックスとなる「体育大会」、「合唱コンクール・文化祭」では先輩のパワーをもらい、昨年以上の達成感をみんなで味わうことができました。来年度は自分たちで滑川中学校を盛り上げようと決意を新たにすることもできました。

3学期の「予餞会」や「卒業式の合唱」では卒業生への感謝の意を表すとともに、学校のリーダーとして滑川中学校を背負って立つ強い意志が感じられました。

さらに、部活動では先輩とともに富山県、北信越を勝ち抜き全国の舞台上で活躍した生徒もいました。新人戦の地区大会では5競技で団体優勝を果たすこともできました。来年度は富山県で北信越大会、さらに一部の競技では富山県で全国大会も開催され、それを目標に毎日神庭っている部員も多くいます。部活動を通して、これからも人間として成長していくことを願っています。

日々の生徒との会話からも、入学した頃の「幼さ」はすっかり影を潜め、大人への階段を一段ずつ上っている「たくましさ」が伝わってきました。これも、ご家庭での励ましの言葉が生徒一人一人の大きな原動力になっていると感じました。ありがとうございました。

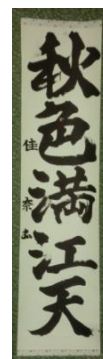
2週間後には「3年生」「最上級生」と呼ばれる生活がスタートいたします。引き続き生徒一人一人のよさを伸ばしていけるように、職員一丸となって邁進したいと考えております。今年度同様、新年度もご理解、ご支援をお願いいたします。

(平成27年度第2学年担当者一同)

### ◇4月の行事予定

- 4月 6日(水) 離任式・新任式・始業式
- 8日(金) 入学式
- 11日(月) 給食開始 身体測定
- 12日(火) 中教研学力調査(国理英)  
新入生オリエンテーション
- 13日(水) 中教研学力調査(社数)
- 16日(土) 授業参観(弁当必要) PTA総会
- 18日(月) 振替休業日
- 19日(火) 全国学力・学習状況調査

※修学旅行は5月18日(水)～20日(金)に実施します。



TOMIICHI コンクールで  
入選した北野佳奈さんの  
作品です。



# 3月もいろいろなことがありました・・・



## 3日・4日 法教育

富山地方検察庁の職員の方より「正しい行動をする意志と勇気」と題された法教育の授業を受けました。ある事件を題材に、主人公の犯した罪に対し、自分が裁判官として保護処分を考え、話し合いました。



## 16日・22日 修学旅行事前学習

京都・広島に行く理由について考えました。昔の人達が命がけて激動の時代を乗り越えてきたからこそ今の私たちの生活があるということ、そして先人たちに感謝の気持ちを改めて感じられる場所が、広島・京都だということを理解しました。原爆被害についても学びました。

# ファイト！ 春の全国大会に滑中生が出場



3月16日、この春休みに中学校やジュニアの全国大会に出場する選手の激励会が滑川市役所で行われました。富山県の代表選手として、全国の強豪選手と堂々と戦ってきてほしいと思います。選手のみなさん、最高のコンディションで、本番を迎えてください。出場する選手は以下の通りです。

第27回 都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会 三重県伊勢市宮庭球場ほか (3/26~28)  
石川 皓大さん 上田 悠馬さん 上田 莉理華さん (1年)

第29回 都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2016年 東京体育館ほか (3/28~30)  
廣田 涼帆さん

第38回 JOCジュニアオリンピック大会 春季水泳競技大会 東京辰巳国際水泳場 (3/27~30)  
金山 功汰さん

[男子ソフトテニス部] 富山県中学校体育連盟表彰

[ボランティア体験作文]

優秀賞 新堂 きつかさん

優秀賞 上田 水流さん



# 各学級の1年間の反省から



## 1 組(平井級)

1組は、団結力のある仲のよい学級です。この1年を振り返ってきても、いろいろな行事で団結力と仲の良さを生かしてきました。まず、リレーカーニバルでは、総合の部では1位、全員リレーの部では2位という好成績をおさめることができました。けがで出場できなかった人も一生懸命応援し、学級の団結の証であると思います。合唱コンクールでは、学級内でW最優秀賞を目標として、学級一丸となって取り組みました。リーダーを中心に、フォロワーが精一杯支えて毎日の練習を頑張りました。結果はW優秀賞。とてもよい結果を残すことができましたが、それでも悔しさから全員涙を浮かべました。

この1年で1組は楽しいこと、苦しいことを一緒に乗り越えてきました。1組で学んだことを3年生でも生かしていきましょう。



## 2 組(宮崎級)

私たち2組は1年を振り返ると、かなり内容の濃い1年になったのではないかと思います。その最大の理由としては、この2組の魅力のあるメンバーのお陰です。最初は、個々の特性が強いこともあり、なかなかまとまることができませんでした。しかし、この1年を共に過ごし、合唱コンクールや球技大会等の学級での協力を要することを共に乗り越えてきた今は最高のチームワークをもつ学級となりました。特に合唱コンクールでは、最後の本番での合唱は、「こんなに力を合わせたきれいな合唱ができるなんて……。」と驚きをかくせない反面、自分たちの力が再確認できた場となりました。つらい思いをした人もいると思いますが、この2組で1年過ごしてよかったです。ありがとうございました。



## 3 組(山内級)

この1年間で3組はいろいろな場面で成長することができたと思います。

合唱コンクールではW最優秀賞を目標にして、学級全員で毎日の練習を真剣に取り組み、最優秀歌唱賞をとることができました。行事だけではなく、ふだんの学校生活もとても楽しく、授業中はたくさん意見が出て活発になり、教え合い学習もできていました。教え合うという場面では、学級全体のミス挽回するために出された課題を、全員で克服しようということに生かされていたと思います。時には、問題を起こしてしまうこともありましたが、みんなでどうにか解決することもできました。

来年度はいよいよ最高学年になります。今度は学校のためにがんばらなければいけないので、そのための土台づくりの1年間になったと思います。



## 4 組(杉林級) いつも心に太陽を

4組は杉林先生の名前である「か・よ・こ」という学級目標を掲げ、1年間頑張りました。

「㊦体にかかることをおしまない」では、学習はもちろん、清掃等やるべきことを面倒くさがらず、責任をもって積極的に行うことができました。学級が変わってもこの言葉を忘れず、意識して過ごして欲しいと思います。「㊦よりそいながら和気愛合」では、明るく元気な先生とともに楽しい毎日をご過ごすことができました。「㊦転んでも起きあがれ」では、4組は行事で悔しい思いをたくさんしましたが、みんなで励まし合い、常に前を向いて進むことができました。

4組のみんなとだから得られたたくさんの思い出を胸に、そして一人一人がいつも心に太陽をもって、3年生になっても頑張らしましょう。1年間ありがとうございました。



## 5 組(藤井級)

5組のよかったところは、行事やプロジェクトに積極的だったところと、男女仲がよかったところなどです。

合唱コンクールではみんなで協力して練習に頑張り、取り組み賞と歌唱賞を取ることができました。プロジェクトでは、みんなで声かけをして協力しました。この活動を通して学級の団結が高まりました。悪かったところは、時間を守れなかったところや授業中の私語があったところです。誰かが声をかけないとチャイム前に着席できなかつたり、先生に注意を受けてやっと静かになったりすることがよくあったように思えます。

行事での頑張りが、日常生活に生かすことができるように、みんなこれからも頑張りましょう。



## 6 組(砂田級)

### Sunada Class is the best

2年6組の学級目標は「㊦すばらしいクラス・㊦仲のよいクラス・㊦誰もが楽しいクラス」でした。学級には個性的なメンバーが集まっているため最初はバラバラでまとまりがなく、砂田先生を困らせてばかりいました。そんな私たちは各行事を通してたくさん成長ができました。その成長の証が6組の壁に貼ってあった数々の賞状でした。「もっと賞状を集めよう！」と全員で協力して取り組んでいる姿はまさに学級目標「す・な・だ」そのものでした。

そのような学級になれたのも学級三役、三役を支えてくれた級友たち、そして何よりもいつも私たちを温かく見守り、指導して下さった砂田先生のお陰です。今の私たちにはまだまだ足りないところがありますが、ここまで成長できたのは先生のお陰です。ありがとうございました。そして2年6組のみんな、来年は学級がバラバラになりますが、2年6組で過ごした楽しい思い出を胸にこれからも頑張っていきたいと思います。

